中2 歴史 近世 一問一答（20問）　版Pの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 本能寺の変のあと天下統一を引きつぎ、大坂城を築いて、1590年に全国を統一した人物はだれか	豊臣秀吉 （羽柴秀吉 でも正解）
(2) スペインの援助を受けて大西洋を横断し、1492年に西インド諸島に着いた人物はだれか	コロンブス
(3) 織田信長が安土の城下町などで、市の税を免除し、座の特権をなくして自由な商工業を認めた政策を何というか	楽市・楽座 （楽市楽座・楽市令 でも正解）
(4) 16世紀後半から、ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を何というか	南蛮貿易
(5) 宗教改革に対抗して、カトリック教会の中でつくられ、アジアなどに宣教師を送った団体を何というか	イエズス会
(6) 1637年に、キリスト教徒への迫害と重い年貢に苦しんだ人々が、天草四郎を大将にして起こした一揆を何というか	島原・天草一揆 （島原の乱・島原天草一揆 でも正解）
(7) 江戸時代の大名のうち、1600年の天下分け目の戦いの前から徳川家に従っていた大名を何というか	譜代大名 （譜代 でも正解）
(8) 関ヶ原の戦いに勝ち、1603年に征夷大将軍となって江戸幕府を開いた人物はだれか	徳川家康
(9) 江戸時代の初め、幕府から渡航を許す朱印状を与えられた船が、東南アジアなどで行った貿易を何というか	朱印船貿易
(10) 江戸時代に、朝鮮との外交や貿易の仲立ちをした藩を何というか	対馬藩 （宗氏 でも正解）
(11) 江戸幕府が、年貢の納入や犯罪の防止に連帯で責任を負わせるため、百姓や町人を5戸ずつまとめたしくみを何というか	五人組
(12) 18世紀前半に8代将軍が行った、質素・倹約をすすめ、新田開発や目安箱の設置などを行った改革を何というか	享保の改革
(13) 1837年に、ききんで苦しむ人々を救うため、大坂で乱を起こした元幕府の役人はだれか	大塩平八郎
(14) 18世紀の終わりに寛政の改革を行った老中はだれか	松平定信
(15) 18世紀後半に老中となり、商工業者に株仲間をつくることをすすめ、営業税を取った人物はだれか	田沼意次
(16) 『東海道五十三次』をえがいた浮世絵師はだれか	歌川広重
(17) 杉田玄白や前野良沢らが、オランダ語の解剖書をほん訳して出版した本を何というか	解体新書
(18) 仏教や儒教が伝わる前の、日本古来の考え方を明らかにしようとする学問を何というか	国学
(19) 江戸時代に、藩が武士の子弟を教育するためにつくった学校を何というか	藩校 （藩学 でも正解）
(20) 17世紀末から18世紀初めに、京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を何というか	元禄文化